

経済産業大臣政務官、302日間。



ロシア連邦を訪問し、サンクトペテルブルク国際経済フォーラムで開催された「日露ビジネスラウンドテーブル」で講演。



青森県内のエネルギー関連施設を丸二日かけて視察。大間町は本州最北端。



地元山口県でも精力的に活動中。全国選抜少年野球大会や国政報告会。



日本舞踊協会山口県支部長の花柳佳寿広様から顧問就任委嘱を頂戴する。



上)全国都道府県議会議長会の中倉佐賀県議長と梶原高知県議会副議長。下)インドネシアのストリスンバール国家経済産業委員長。



安倍総理大臣が山口県に帰郷され、故安倍晋太郎元外務大臣、故岸信介元総理のお墓参り。合間で意見交換。



参議院議員 北村 経夫 略歴

[自由民主党]

- 副幹事長
- 国防部会 副部会長
- 商工・中小企業関係団体委員会 副委員長

[参議院]

- 参議院自由民主党 副幹事長
- 北朝鮮拉致問題特別委員会 筆頭理事
- 経済産業委員会、憲法審査会

△元産経新聞社(政治部長・論説委員、編集長、執行役員)

△中央大学、ペンシルベニア大学大学院
国際関係論学科修士課程

次世代に誇れる日本を

参議院議員 北村 経夫 事務所

【議員会館】 〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1-1109
TEL:03-6550-1109 FAX:03-6551-1109

【山口事務所】 〒753-0064 山口県山口市神田町5-11
TEL:083-928-8071 FAX:083-928-8072

【メールアドレス】 office@kitamura-tsuneo.jp

《党員募集しております》※詳しくは事務所まで

きた むら つね お

北村経夫NEWS

二階俊博幹事長の記者会見に副幹事長として同席。あらゆる分野の課題解決に向け、党執行部一丸となって取り組んでいきます。



経済産業大臣政務官を退任し、自民党副幹事長に就任

第三次安倍改造内閣における経済産業大臣政務官の退任にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。まず最初に、無事大役を全うできましたのも一重に皆様方のご支援の賜物と心より御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

この約一年間、経済産業省の皆様とともに、日本の国益の最大化とわが国が世界に果たすべき役割の大きさを念頭に置きつつ、様々な課題に取り組んでまいりました。

一例を挙げますと、経済産業省が人工知能・ビッグデータによる第四次産業革命に備える「新産業構造ビジョン」を取りまとめるにあたり、これは我が国が世界をリードするための分岐点との確信の下、その策定に積極的に関わってまいりました。また、カタール国でサウジアラビアのアブドルアジズ皇太子殿下と会談した際、唐突に「日本とサウジの省エネ協力」を打診されました。長らく王族との対話がなかった両国の溝を埋めるためにも「先延ばしにしない、結果を残す政治」にこだわり、その場で検討・回答することに努めました。安倍政権の一員として、政治家にしか出来ないことを行う。そして答えを出すことにこだわりながら重責をつとめさせていただいたつもりです。

いま世界は、テロ活動の拡大、英国の欧州連合離脱を是とする国民投票、中国の日本領海侵入、米国のトランプ氏の発言などに象徴されるように、世界平和より自国の利益を最優先するという流れが出来つつあります。

しかしこうした時代だからこそ、日本はその流れに抗し、共存共栄の道を探っていくべきだと考えます。われわれはすぐれた技術や高い倫理観によって、世界に多くの友朋を作りながら、ともに繁栄を目指していくことができるはずだというのが私のかねてからの政治信条ですが、今回の経済産業大臣政務官としての活動を通じ、それが確信に変わったと思っています。

わが国を取り巻く環境は依然厳しく、安倍政権は引き続き難しい舵取りを余儀なくされておりますが、今回、世界各国の期待と役所の現場の期待は大変大きいものがあることをひしひしと感じました。

私はこのたび、自民党副幹事長という重責を担うにあたり、今回の経験を存分に活かし、より一層、安倍政権をしっかりと支えていく所存です。引き続きのご指導ご鞭撻を何卒宜しくお願ひ申し上げます。末筆ではございますが、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈りいたしまして、私の退任および就任のご挨拶とさせていただきます。誠にありがとうございます。

参議院議員・自由民主党副幹事長 北村 経夫

経済産業大臣政務官、302日間。



カタールとパキスタンを訪問。アジア産油国・消費国閣僚会合と日パキスタン官民合同経済対話に政府代表で参加。カタールのアブドラー首相、アティーヤ元副首相(写真)、アルサダ・エネルギー大臣、サウジアラビアのア卜ドルアジズ皇太子、OPECのバドリ事務局長、パキスタンのジャトイ産業生産大臣などと会談しました。

国会では内閣の一員として39回に答弁対応。その他、政府関係会議は22回、海外要人との会談・折衝は30回、各種会合には54回、さらに国内外の方々とのバイ会談は多数、と充実した日々でした。



高円宮妃殿下のご臨席のもと、「第30回独創性を拓く先端技術大賞」の授賞式が明治記念館で開催され、プレゼンターを務めました。

和装振興協議会に出席。日本伝統の衣食住の一つ「衣」は、世界でも稀な「彩」と「機能性」を持ち合わせている貴重な文化財産です。

第四次産業革命(IoT、AI、ビッグデータ活用による経済社会システムの変革)という激動の中にあり、日本が生き残る方策を「産業構造ビジョン」として新産業構造部会でまとめる。毎回出席し、積極的に議論に参加しました。



(右上) 安倍総理とエシフボルド・モンゴル国家大會議議長の立ち会いで署名式。(右下) エチオピアのトレス・鉱業・石油・ガス大臣。(左上) カナダ・ブリティッシュ・コロンビア州のクリスティー・クラーク首相。(左下) キューバのリカルド・カズリサスルイス閣僚評議会副議長。この他多数の要人と会談。



オバマ大統領は歴史的な広島訪問の前に岩国基地にてスピーチ。米国政府の招待を受け、米軍隊員・海上自衛隊員への激励スピーチに立ち合いました。

